

夏休みのくらし

お子さんと一緒にお読みいただき、安全に気をつけて安心して夏休みを過ごすことができるようご確認ください

1 自転車に乗るとき

- (1) 自転車の交通事故は、被害者になることだけでなく、加害者になることもありますので、十分気をつけましょう。
- (2) 交差点では一旦停止し、車や歩行者がいないか必ず確認しましょう。
- (3) 車がいるところを通行する場合は、運転手が自分に気づいていることを確認するため、運転手とアイコンタクトを取りましょう。
- (4) 並列通行、二人乗り、スマホ等やイヤホンを使用しながらの運転及び傘差し運転は、危険ですのでしてはいけません。
- (5) 自分の存在を周りに知らせるため、ライトを点灯しましょう。
- (6) 万が一に備えてヘルメットを着用しましょう。
- (7) 事故に遭遇した場合は、すぐに警察（110番）や消防・救急（119番）に連絡しましょう。

2 外で遊ぶ時

- (1) 「だれと」「どこで」「いつまで」遊ぶのかを家族に伝えてから出かけるようにしましょう。夕方は5時までに家に帰りましょう。
- (2) 河川や用水路など子どもだけで水辺で遊ぶのは大変危険です。川には浅そうに見えても、実は深い場所があります。浅瀬であることを確認し、必ずライフジャケットを着用してください。また、遊泳禁止の区域に近づいたり、飛び込みをしたりするなど危険な行為はしないようにしましょう。
- (3) 帽子をかぶる、水分をこまめに補給する、適切なマスクの使用など、熱中症対策をしっかりと行いましょう。
- (4) 黒い雲が近付き周囲が急に暗くなったり、雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりするときには、安全確保のため直ちに建物の中など、安全な場所に避難しましょう。

3 事件や事故に巻き込まれないために

- (1) スマートフォンやタブレット、ゲーム機などは、家族で時間を決めて使用しましょう。併せてフィルタリングもかけましょう。出会い系サイト、非出会い系サイトと呼ばれるコミュニティサイト及びSNSで見知らぬ人と会ったり、安易に画像を投稿したりすると事件に巻き込まれることがあります。（午後10時以降の子どもだけの外出は補導対象となります。）
- (2) 不審者に出会ってしまった場合は、大声を出して逃げてください。その際、周りに助けを求めましょう。「子ども110番の家」の人に助けを求めることもできます。
- (3) 薬物乱用、万引き、暴力行為、深夜徘徊等は、全て違法です。特に、覚醒剤、大麻や危険ドラッグは、心身を滅ぼす危険な薬物であるため、絶対に手を出してはいけません。

4 何か困ったこと、相談したいことがあるとき

- (1) 何か困ったことや相談したいことがあれば、一人で悩まず、遠慮なく学校に連絡してください。もし、学校につながらない場合は、下記の連絡先(岐阜市教育委員会の緊急時対応電話)へ連絡してください。緊急時対応電話からは、すぐに学校の先生につながるの安心してください。
日野小の電話番号 : 058-246-4888
岐阜市教育委員会 緊急時対応電話 : 080-1599-3970
- (2) 事件・事故等があった場合は、『110番』または最寄りの警察署の生活安全課に連絡してください。
電話番号 : 0120-783-802(フリーダイヤル)

5 万が一のために

- (1) 地震など自然災害発生時の避難場所や、緊急連絡の方法などを家庭で話し合っておきましょう。
- (2) 学校に相談しづらい時は、以下の窓口にご相談しましょう。

【 いじめ・不登校・虐待・学習・進路・人権に関する事等についての相談電話 】

◇24時間子供SOSダイヤル : 0120-0-78310 (夜間・休日・祝日全24時間体制)

◇教育相談ほほえみダイヤル : 0120-745-070 月～金 9:30～16:15(祝日は除く)

※携帯電話からはつながりません。